

令和2年度第1回青森市子ども会議 開催概要

- 1 日 時 令和2年9月27日（日） 10時00分～14時00分
- 2 場 所 青森市議会 委員会室、青森市役所 本庁舎 北・南のひろば
- 3 出 席 者 青森市子ども会議委員15名、子どもサポーター2名
市長、事務局7名
- 4 プログラム
 - 1 開会
 - 2 市長あいさつ
 - 3 子ども会議委員自己紹介及び令和元年度活動報告
 - 4 市長から激励
 - 5 事務局職員紹介
 - 6 今年度の活動内容説明
 - 7 意見交換
 - 8 閉会※ 終了後「あおもり防災体験ひろば」を見学

5 開催概要

子ども会議とは、子どもの立場からまちづくりなどに子どもが意見を表明し、市政に参加するために、公募により集まった小学5年生から高校3年生までの子どもで構成された会です。

今年度は委員29名と、子どもたちの活動のサポート役となる子どもサポーターが3名参加します。毎年4月から1年間活動している子ども会議ですが、今年度は新型コロナウイルスの影響で、9月からのスタートとなりました。

昨年度から引き続き委員となった高校生の委員による進行のもと、開会のあいさつを行った後、小野寺市長からあいさつをいただきました。

市長あいさつ

皆さんおはようございます。

今年度は新型コロナウイルスの影響で、9月からの活動開始となり、半年という短い活動期間になりました。それにも関わらず、子ども会議委員29名、子どもサポーター3名という昨年度よりも多くの皆さんに参加していただき、とても嬉しく思っています。

子ども会議では、毎年「子ども会議フォーラム」という大きなイベントを11月に行っていますが、今年度は新型コロナウイルスの影響で開催しないこととなりました。代わりに、今年度皆さんにお願いする新たなミッションがあります。それは、「子ども会議で青森市のふるさとCMを製作してほしい」ということです。3月の活動報告会でぜひ製作した動画を発表いただきたいと思います。子どもの視点で青森の魅力を発信できるととても良い機会と考えますので、ぜひ大人の気づかない青森市の良いところをたくさん発見し、委員の皆さんのアイデアが詰まったPR動画を楽しみにしていますので頑張ってください。

今年1年よろしくお祈いします。



子ども会議委員自己紹介及び令和元年度活動報告

子ども会議委員から自己紹介と、事前に考えてきてもらった「青森市のおすすめ」を発表してもらいました。

<主な意見>

- ・土偶づくりが体験できる三内丸山遺跡がおすすめ
- ・巫女の踊りが見学できる廣田神社がおすすめ
- ・ベイブリッジが見渡せるベイエリアがおすすめ

自己紹介後、新型コロナウイルスの影響により、今年3月に行う予定だった「令和元年度 青森市子ども会議活動報告会」が開催延期となっていたことから、令和元年度の活動報告を行いました。今年度から新たに委員になった人は、子ども会議とはどういうものか具体的にイメージできるよう発表を見学してもらいました。

発表の最後に、令和元年度の活動をまとめた「令和元年度 青森市子ども会議活動報告書」と、サプライズで手作りのプレゼント（小野寺市長の似顔絵などが書かれた色紙）を小野寺市長に手渡しました。

小野寺市長に喜んでもらえたようで、サプライズ成功となりました。



市長から激励

小野寺市長から、子ども会議委員に対し激励のことばをいただきました。

ここで小野寺市長は公務のため退席となり、会議も一時休憩となりました。



事務局職員自己紹介・今年度の活動概要説明

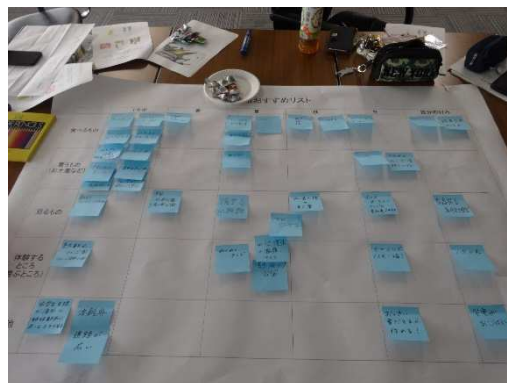
休憩後、事務局から各職員の紹介と今年度の活動内容について説明がありました。



意見交換

2グループに別れて、青森市のおすすめしたいところについて話し合いました。

途中、青森西高校おもてなし隊が作成した動画などの上映会を行った後、子ども会議で特におすすめしたいものについて話し合いました。各委員からは様々な意見があり、みんなの意見が反映されたとてもすてきな「青森市おすすめリスト」が完成しました。



あおもり防災体験ひろば見学

昼食をとった後、本庁舎へ移動し「あおもり防災体験ひろば」を見学しました。会場は、青森市観光大使「GMU」のミニライブや、食物を売っているフードコーナーなどがたくさんあり、賑やかな雰囲気につつまれていました。新型コロナウイルスによるイベント中止が続くなか、久しぶりに楽しい時間を過ごすことができました。



次回は10月4日（日）、動画の具体的な内容について話し合っていく予定です。